

令和 5 年度 柏崎地域振興事業
地域災害食普及リーダー養成事業 実施計画書

新潟県柏崎地域振興局

1 事業目的

柏崎・刈羽地域において、次の世代への食の面からの防災教育の実践及び食と通じた地域振興を目的に、地域版家庭用備蓄リーフレットを活用した食の面からの防災・減災対策を推進する。

2 実施期間

令和 5 年 6 月 8 日(木)から令和 6 年 3 月 31 日(日)まで

3 業務内容

地域版家庭用備蓄リーフレットを活用した食の備えを推進するため、以下の業務を行う。

(1) 地域災害食普及リーダー養成講習会の開催

食の面からの防災・減災対策を推進するため、関係組織と連携して下記の内容により講座を開催する。

ア 地域災害食普及リーダー

令和 4 年度地域振興事業で作成した地域版家庭用備蓄リーフレットを活用して食の備えに関する知識と技術を地域住民及び所属する組織員等に伝える役割を有する。

イ 地域災害食普及リーダー養成講習会

地域版家庭用備蓄リーフレット策定の目的を踏まえ、リーフレットに記載する内容を理解すると共に、地域住民や所属する組織員への普及ができるリーダーを養成するための講習会を開催する。

(ア) 講習会への参加募集

講習会ごとに広報を行い、参加者を募集する。

(イ) 講習会の運営

下記の内容を踏まえ、講習会を企画運営する。

1) 講習会の内容

地域版家庭用備蓄リーフレットに記載する内容を基本とし、以下の項目をふまえた内容とする。

- 柏刈地域の自然災害及び原子力災害について
- 食の面からの防災教育
- 災害時の栄養・食品衛生対策

- 地域の食文化と災害食体験
- その他必要となる事項
- 2) 開催回数
 - 1クール 2回
 - * 1クールは6時間以上
- 3) 養成する地域リーダー数
 - 40名程度
- 4) 地域災害食普及リーダーとなる対象
 - 地域コミュニティ代表者・管理者、地区組織リーダー、食品関連事業者及びその従業員、教職員、防災関係者、その他
- 5) その他
 - 各講習会の実施後業務報告書を作成する。

(2) 地域災害食普及リーダーによる災害食講座の開催

(1) で養成されたリーダーにより地域住民及び所属する組織員への普及を進めるため、リーダーと共に講座を企画実施する。

ア 災害食講座

地域災害食普及リーダーが所属する地域住民及び所属する組織員に対し、令和4年度に作成された地域版家庭用備蓄リーフレットを活用した食のそなえに関する知識と技術を伝え、実践につなげることを目的とした講座とする。

イ 開催回数

1リーダー当たり1講座を開催する。

ただし、複数のリーダーが共同して講座を開催することは妨げない。

ウ 想定される開催場所

コミュニティセンター、まちから、防災関連施設、企業、学校、保育園等

エ その他

各講座の実施後業務報告書を作成する。